

学年	2	週単位時間数	0.5	年間単位時数	17.5	授業集団	学年	使用教室	2 学年学習室
資 質 ・ 能 力	(情)情報を収集する力 (コ)コミュニケーション力 (他)他の人を理解する力 (自)自己を理解する力 (協)協働する力 (地)地域で生活する力								
目標	① 知識及び技能 ② 思考力・判断力・表現力等 ③ 学びに向かう力、人間性等								
① 情報モラル、リテラシーについて学び、安全意識を身につけて、適切な手段で情報を使うことができるようにする。									
② 情報を活用して自身の考えを効果的に発信することができるようにする。									
③ 他者との情報を共有しながら、協働して課題解決に取り組むことができるようにする。									

学習計画			
月	学習内容(何を学ぶか) 関連する資質・能力の表示 関連教科は★付けて表示	目標 (何ができるようになるか)	方法 (どのように学ぶか)
4月	「オリエンテーション」(自)	・1年間の学習に見通しをもつ。	○各単元の展開 ・課題設定。 ・調べ学習 ・課題解決に向けたロールプレイ、ディスカッション ・協議、整理 ・まとめ・表現 ○SNS については実際の事例などを題材にロールプレイやディスカッションを通して学習する。 ○調べ学習、情報活用についてはその情報の是非についても調べる。
5 ～ 7月	「情報モラル」(情)(他)(自) ★国語、総合	・ネットトラブルに関する Q&A について知る。 ・情報通信端末の正しい利用方法について知る。 ・学習した内容を学校や生活に活かそうとする。	
8 ～ 10月	「情報発信」(情) ★国語、総合	・総合学習で収集した情報を元に発信する内容の集約、精査、作成を協働して取り組むことができる。 ・他者が持つ情報の差異について適切な手段で情報を収集し、協議を経て解決することができる。	
11 ～ 1月	「AI のメリット、デメリット」 (情)(協)(地) ★総合/国語	・生成 AI の利点を知ることができる。 ・日常生活における AI の主な活用について体験を通じて理解することができる。	
2 ～ 3月	「資料作成」 「まとめ」 ★国語、総合	・総合で取り組んだ貢献活動について、他の生徒と協力して、情報を集め、発表原稿・発表資料を作成することができる。 ・目的に合わせて、必要な情報が伝わるような情報デザインを考える。	
通年	「情報機器の活用」	・学習を進める上で合理的な情報機器の使用方法を考えて活用することができる。	

評価の観点	① 知識及び技能 ② 思考力・判断力・表現力等 ③ 学びに向かう力、人間性等
① 情報モラル、リテラシーについて学び、安全意識を身につけて、適切な手段で情報を扱うことができたか。 ② 情報を活用して自身の考えを効果的に発信することができたか。 ③ 他者との情報を共有しながら、協働して課題解決に取り組むことができたか。	